

B 作 況

I 畑 作 物

1. 気象概況（作物開発部 長沼町）

平成26年9月から平成27年10月までの概況は次のとおりである。

平成26年

9月：平均気温は16.0℃で平年より1.5℃低く、降水量は平年の92%、日照時間は平年の130%であった。

10月：平均気温は9.1℃で平年より1.4℃低く、降水量は平年の100%、日照時間は平年の99%であった。

11月：平均気温は4.1℃で平年より0.4℃高く、降水量は平年の49%、日照時間は平年の121%であった。

12月：平均気温は-4.1℃で平年より0.6℃低く、降水量は平年の118%、日照時間は平年の91%であった。

平成27年

1月：平均気温は-5.0℃で平年より2.2℃高く、降水量は平年の88%、日照時間は平年の98%であった。

2月：平均気温は-3.1℃で平年より3.0℃高く、降水量は平年の70%、日照時間は平年の110%であった。

3月：平均気温は2.0℃で平年より3.2℃高く、降水量は平年の169%、日照時間は平年の102%であった。

4月：平均気温は6.8℃で平年より1.6℃高く、降水量は平年の117%、日照時間は平年の120%であった。

5月：平均気温は12.2℃で平年より1.1℃高く、降水量は平年の108%、日照時間は平年の140%であった。

6月：平均気温は15.3℃で平年より1.1℃低く、降水量は平年の180%、日照時間は平年の92%であった。

7月：平均気温は19.8℃で平年と同じであり、降水量は平年の71%、日照時間は平年の124%であった。

8月：平均気温は20.7℃で平年より0.9℃低く、降水量は平年の42%、日照時間は平年の102%であった。

9月：平均気温は16.4℃で平年より1.0℃低く、降水量は平年の103%、日照時間は平年の96%であった。

10月：平均気温は8.6℃で平年より1.8℃低く、降水量は平年の74%、日照時間は平年の107%であった。

本年の根雪終日は3月24日で平年より13日早く、晩霜は4月13日で平年より11日早かった。

以上、農耕期間の4月から10月についてまとめると、気温は4月と5月が高く、6月、9月および10月が低く経過した。降水量は4月と6月が多く、7月、8月および10月は少なく経過した。日照時間は4月、5月および7月が多く経過した。5月から9月までの積算値は、平年と比べ、平均気温は58℃低く、降水量は平年の92%、日照時間が111%であった。

2. 気象表

気象表

道総研中央農試(マメダス中央農試本場)

年月	旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hr)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成26年 9月	上旬	19.1	19.8	△0.7	24.6	24.8	△0.2	14.7	15.6	△0.9	23.5	74.6	△51.1	4.0	2.4	1.6	64.8	48.7	16.1
	中旬	14.6	18.1	△3.5	20.4	23.6	△3.2	10.4	13.2	△2.8	121.5	51.0	70.5	6.0	2.6	3.4	63.1	53.0	10.1
	下旬	14.3	14.5	△0.2	21.2	20.1	1.1	7.9	9.3	△1.4	0.5	32.7	△32.2	1.0	2.7	△1.7	71.8	52.1	19.7
10月	上旬	10.4	12.7	△2.3	15.7	18.4	△2.7	5.9	7.7	△1.8	40.5	30.6	9.9	4.0	2.7	1.3	43.6	45.3	△1.7
	中旬	9.4	10.5	△1.1	14.5	16.2	△1.7	4.1	5.2	△1.1	26.5	26.7	△0.2	4.0	3.1	0.9	47.6	49.0	△1.4
	下旬	7.7	8.2	△0.5	13.4	13.5	△0.1	2.1	3.4	△1.3	12.0	21.8	△9.8	4.0	3.7	0.3	44.1	41.8	2.3
11月	上旬	7.1	7.2	△0.1	12.8	12.1	0.7	1.8	2.6	△0.8	31.5	42.7	△11.2	8.0	3.8	4.2	42.1	34.0	8.1
	中旬	2.2	3.2	△1.0	7.2	7.6	△0.4	-1.6	-0.6	△1.0	12.5	31.6	△19.1	4.0	4.5	△0.5	33.4	30.0	3.4
	下旬	2.9	0.9	2.0	8.2	5.0	3.2	-2.3	-3.1	0.8	5.0	25.8	△20.8	3.0	4.4	△1.4	36.5	27.7	8.8
12月	上旬	-3.1	-1.0	△2.1	1.5	2.9	△1.4	-7.2	-5.3	△1.9	32.0	27.8	4.2	6.0	4.0	2.0	27.4	25.7	1.7
	中旬	-4.6	-4.0	△0.6	0.8	0.1	0.7	-11.0	-8.7	△2.3	38.5	24.1	14.4	8.0	5.2	2.8	25.1	25.0	0.1
	下旬	-4.4	-5.3	0.9	0.0	-0.9	0.9	-9.5	-10.6	1.1	19.5	24.1	△4.6	8.0	4.9	3.1	18.4	27.1	△8.7
平成27年 1月	上旬	-5.2	-6.2	1.0	-0.3	-1.5	1.2	-10.3	-11.9	1.6	34.5	23.2	11.3	8.0	5.0	3.0	26.7	27.9	△1.2
	中旬	-5.1	-8.5	3.4	-0.6	-3.2	2.6	-9.6	-14.7	5.1	17.5	33.0	△15.5	5.0	4.3	0.7	24.0	28.2	△4.2
	下旬	-4.8	-7.1	2.3	0.7	-1.6	2.3	-11.5	-13.5	2.0	15.5	20.6	△5.1	3.0	4.4	△1.4	42.9	39.1	3.8
2月	上旬	-5.9	-6.9	1.0	-0.1	-1.4	1.3	-11.3	-13.3	2.0	2.0	13.2	△11.2	1.0	4.5	△3.5	64.2	39.8	24.4
	中旬	-2.6	-6.3	3.7	2.2	-0.7	2.9	-8.6	-12.9	4.3	4.0	20.9	△16.9	3.0	5.0	△2.0	33.9	37.5	△3.6
	下旬	-0.4	-4.9	4.5	4.1	1.0	3.1	-4.8	-12.0	7.2	26.0	11.4	14.6	6.0	3.5	2.5	32.4	41.2	△8.8
3月	上旬	0.4	-3.3	3.7	4.8	2.4	2.4	-4.2	-9.2	5.0	68.0	16.0	52.0	6.0	3.8	2.2	34.1	51.0	△16.9
	中旬	1.1	-0.9	2.0	5.6	4.0	1.6	-2.8	-6.2	3.4	5.0	17.2	△12.2	2.0	4.4	△2.4	40.8	38.8	2.0
	下旬	4.2	0.4	3.8	9.6	5.2	4.4	-0.7	-4.5	3.8	4.0	12.6	△8.6	3.0	3.7	△0.7	76.6	58.7	17.9
4月	上旬	4.0	2.9	1.1	8.6	7.9	0.7	-1.3	-2.0	0.7	16.5	14.3	2.2	3.0	3.1	△0.1	64.3	50.5	13.8
	中旬	6.0	5.0	1.0	10.2	10.6	△0.4	1.7	0.0	1.7	42.0	16.0	26.0	4.0	2.1	1.9	32.3	53.0	△20.7
	下旬	10.4	7.8	2.6	17.3	13.7	3.6	3.6	2.5	1.1	4.5	23.4	△18.9	2.0	2.8	△0.8	86.6	49.4	37.2
5月	上旬	11.5	9.9	1.6	18.2	15.5	2.7	4.6	4.8	△0.2	8.0	28.5	△20.5	3.0	3.2	△0.2	83.2	52.7	30.5
	中旬	10.6	10.5	0.1	15.9	16.3	△0.4	5.3	5.2	0.1	48.5	24.6	23.9	7.0	3.0	4.0	54.3	55.4	△1.1
	下旬	14.1	12.8	1.3	19.7	18.5	1.2	8.4	8.0	0.4	19.0	17.0	2.0	1.0	2.3	△1.3	96.9	59.2	37.7
6月	上旬	13.7	15.2	△1.5	18.3	21.2	△2.9	9.8	10.5	△0.7	101.0	11.5	89.5	6.0	2.0	4.0	44.6	54.7	△10.1
	中旬	16.5	16.0	0.5	21.9	21.0	0.9	12.4	12.2	0.2	2.0	39.8	△37.8	1.0	2.5	△1.5	76.4	39.1	37.3
	下旬	15.9	18.1	△2.2	20.0	23.7	△3.7	13.1	13.7	△0.6	28.0	21.4	6.6	4.0	1.4	2.6	19.2	58.0	△38.8
7月	上旬	16.4	19.2	△2.8	21.8	24.4	△2.6	11.4	15.5	△4.1	22.0	28.7	△6.7	3.0	1.9	1.1	74.3	41.9	32.4
	中旬	19.9	19.5	0.4	25.3	24.2	1.1	14.9	15.8	△0.9	20.5	34.8	△14.3	3.0	1.5	1.5	67.6	45.3	22.3
	下旬	22.8	20.5	2.3	26.6	25.5	1.1	20.3	16.7	3.6	28.5	36.5	△8.0	4.0	2.1	1.9	27.1	49.3	△22.2
8月	上旬	22.4	22.3	0.1	26.8	27.4	△0.6	18.7	18.6	0.1	21.5	37.0	△15.5	3.0	2.7	0.3	45.1	50.7	△5.6
	中旬	20.9	22.1	△1.2	25.4	26.9	△1.5	17.6	18.5	△0.9	38.5	54.0	△15.5	6.0	2.4	3.6	55.0	44.1	10.9
	下旬	18.9	20.6	△1.7	23.9	25.7	△1.8	14.7	16.4	△1.7	0.0	52.2	△52.2	0.0	2.8	△2.8	54.7	57.1	△2.4
9月	上旬	18.0	19.9	△1.9	23.0	24.9	△1.9	13.5	15.7	△2.2	71.5	73.8	△2.3	4.0	2.4	1.6	50.5	49.6	0.9
	中旬	16.2	17.9	△1.7	21.1	23.4	△2.3	12.1	13.2	△1.1	40.0	58.0	△18.0	7.0	2.8	4.2	49.3	54.2	△4.9
	下旬	15.0	14.4	0.6	20.3	20.2	0.1	10.9	9.0	1.9	54.5	29.3	25.2	4.0	2.3	1.7	52.9	55.5	△2.6
10月	上旬	11.3	12.4	△1.1	16.2	18.1	△1.9	6.2	7.5	△1.3	22.5	34.0	△11.5	5.0	2.9	2.1	55.0	45.1	9.9
	中旬	8.9	10.4	△1.5	14.8	15.9	△1.1	3.7	5.1	△1.4	20.0	28.9	△8.9	5.0	3.3	1.7	50.4	47.9	2.5
	下旬	5.9	8.3	△2.4	10.6	13.6	△3.0	1.1	3.4	△2.3	18.5	19.7	△1.2	5.0	3.3	1.7	39.9	43.0	△3.1
11月	上旬	5.8	7.0	△1.2	10.6	12.0	△1.4	0.5	2.3	△1.8	20.0	43.9	△23.9	2.0	4.0	△2.0	39.7	34.1	5.6
	中旬	4.7	2.9	1.8	9.1	7.3	1.8	0.6	-1.0	1.6	17.0	29.7	△12.7	2.0	4.3	△2.3	39.3	30.3	9.0

注1) 気象データはマメダス中央農試本場。欠測値および明らかな異常値はアメダス長沼で補正。

注2) 平年値は過去10年間の平均値。

注3) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値。

注4) 降水日数は、24時間降水量が0.5mm以上をカウント

注5) △は減を示す。

3. 季節表

年次	初霜* (年.月.日)	根雪始* (年.月.日)	融雪剤根雪終 (年.月.日)	通常の根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)	晩霜 (年.月.日)	初霜 (年.月.日)	無霜期間 (日)	降雪始 (年.月.日)
本年	H26.10.19	H26.12.7	-	H27.3.24	108	H27.4.8	H27.4.9	H27.4.13	H27.10.16	185	H27.10.25
平年	10.23	12.7	4.2	4.6	121	4.21	4.16	4.24	10.23	182	11.5
比較	△ 4	0	-	△ 13	△ 13	△ 13	△ 7	△ 11	△ 7	3	△ 11

注1) 平年値は中央農試における平成17年～26年の10年間の平均値を用いた。ただし、「*」は平成16～25年の平均値。

注2) 積雪期間の平年値にはうるう年を含むため、根雪始・終の差と一致しない。

注3) 本年は融雪が早く、融雪剤を使用しなかったため、「融雪剤根雪終」は調査していない。

注4) 晩霜は現在までの暫定値である。

4. 農耕期間の積算値

項目		平均気温 (°C)	最高気温 (°C)	最低気温 (°C)	日照時間 (hr)	降水量 (mm)
4～10月	本年	3,051	4,132	2,070	1,180	628
	平年	3,112	4,255	2,145	1,056	683
	比較	△ 61	△ 123	△ 75	124	△ 55
5～9月	本年	2,585	3,351	1,921	851	504
	平年	2,643	3,457	1,980	767	547
	比較	△ 58	△ 106	△ 59	84	△ 43

5. 耕種概要

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

	一区面積 (㎡)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/㎡)	株数 (株/10a)
秋まき小麦	9.6	4	ひまわり	20	条播	—	255	—
春まき小麦	7.2	4	ひまわり	30	条播	—	340	—
大豆	8.4	3	デントコーン	60	20	2	—	8,333
小豆	8.4	3	えん麦	60	20	2	—	8,333
ばれいしょ	10.8	3	デントコーン	75	30	—	—	4,444

	10a当たり施肥量(kg)				
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
秋まき小麦	4.0+6.0	12.5	5.0	—	—
春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0	—
大豆	1.5	11.0	7.5	3.5	—
小豆	4.0	19.2	9.2	2.4	—
ばれいしょ	10.4	16.4	13.6	—	—

6. 作 況

(1) 秋まき小麦(平成26年播種)

作況：平年並

事由：播種期は平年より4日遅かったが出芽は良好で、出芽期は平年より3日遅い9月29日であった。10月上旬以降、低温に推移したため越冬前の草丈は平年を下回ったが茎数は平年並であった。根雪終(融雪剤無散布)は平年より13日早い3月24日で、積雪期間は平年より13日短い108日であった。雪腐病による冬損程度は小さく、越

冬後の茎数は平年を上回った。その後、高温で推移したため出穂期は平年より7日早い5月30日であったが、6月上旬以降、低温で推移したため生育が停滞し、開花までの時間を要した。成熟期は平年より3日早い7月15日で、登熟期間は平年より4日長くなった。成熟期における稈長、穂長および穂数は平年並で、登熟期間が長くなったため千粒重は平年を上回ったが、子実重と容積重は平年並であった。品質は平年を上回る1等であった。

以上により、本年の作況は平年並である。

品 種 名		きたほなみ		
		本年	平年	比較
項目 \ 年次				
播種期	(H26.月.日)	9.22	9.18	4
出芽期	(H26.月.日)	9.29	9.26	3
出穂期	(H27.月.日)	5.30	6.6	△ 7
成熟期	(H27.月.日)	7.15	7.18	△ 3
冬損程度	(0:無～5:甚)	0.3	1.1	△ 0.8
草 丈 (cm)	H26.10.20	16.2	18.2	△ 2.0
	H27.5.20	52.9	44.3	8.6
	H27.6.20	94.0	97.8	△ 3.8
茎 数 (本/m ²)	H26.10.20	573	590	△ 17
	越冬前(11月)	1560	1179	381
	越冬後(3月)	2090	1684	406
	H27.5.20	1191	1275	△ 84
	H27.6.20	773	735	38
成熟期に おける	稈長 (cm)	85.5	88.6	△ 3.1
	穂長 (cm)	8.5	8.7	△ 0.2
	穂数 (本/m ²)	674	680	△ 6
倒伏程度	(0:無～5:甚)	0.0	0.4	△ 0.4
子実重	(kg/10a)	710	727	△ 17
容積重	(g/l)	811	810	1
千粒重	(g)	41.6	38.4	3.2
品質	(等級)	1等	2等	-
子実重平年対比 (%)		98	100	△ 2

注1) 平年値:前7か年中、平成25年(最凶)、平成21年(最豊)を除く5か年平均(収穫年度)

注2) △は平年より早、短、少を表す(以下同じ)。

注3) 倒伏程度:成熟期における倒伏程度。

注4) 容積重はブラウエル穀粒計により測定した値。

(2) 春まき小麦 作況：やや良

事由：根雪終（融雪剤無散布）は、平年より13日早い3月24日であり、播種期は平年より4日早い4月13日であった。5月下旬まで気温が平年並から高く推移したため、出芽期は平年より5日早く、5月20日時点の茎数は平年を上回った。6月以降は気温が平年並から低く推移したが、生育は平年より早く進み、出穂期が平年より3日早く、分けつの無効化も早かったため茎数は平年より少なく推移した。登熟期間が平年よりやや長くなり、成熟期はほ

ぼ平年並となった。倒伏は認められなかった。成熟期の稈長は平年よりやや長く、穂長がやや短く、穂数は平年よりやや少なかった。子実重は「春よ恋」が平年比103%、「はるきりり」は平年比116%であった。千粒重が平年より重く、リットル重は平年よりやや重かった。子実調製後の検査等級は両品種とも1等であった。

以上により、本年の作況はやや良である。

品種名 項目 \ 年次		春よ恋			はるきりり		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	4.13	4.17	△ 4	4.13	4.17	△ 4
出芽期	(月.日)	4.26	5.01	△ 5	4.27	5.02	△ 5
出穂期	(月.日)	6.15	6.18	△ 3	6.13	6.16	△ 3
成熟期	(月.日)	7.28	7.29	△ 1	7.31	7.31	0
草丈	5月20日	25.5	19.6	5.9	28.2	22.2	6.0
(cm)	6月20日	94	81	13	98	80	18
茎数	5月20日	723	595	128	691	549	142
(本/m ²)	6月20日	568	760	△ 192	537	731	△ 194
7月20日	稈長 (cm)	95	92	3	95	90	5
または	穂長 (cm)	8.0	8.5	△ 0.5	7.4	7.7	△ 0.3
成熟期	の 穂数 (本/m ²)	469	492	△ 23	463	485	△ 22
子実重	(kg/10a)	468	456	12	523	449	74
千粒重	(g)	41.0	38.8	2.2	46.5	42.1	4.4
リットル重	(g)	819	796	23	812	799	13
品質	(等級)	1等	2等	—	1等	2等	—
子実重平年対比	(%)	103	100	3	116	100	16

注) 平年値は前7カ年中、平成23年(最凶)、平成24年(最豊)を除く5カ年平均。

リットル重は1リットル升による測定。

(3) 大豆 作況：良

事由：播種期は平年より1日遅く、出芽期は平年より1～2日遅かった。6月上旬の降水量が極めて多く、6月上旬と下旬、7月上旬の気温が低かったため、生育は停滞し、主茎長は平年より短く、主茎節数が平年よりやや少なく推移した。開花期は1～3日遅かった。開花期前後の7月中旬～7月下旬の気温が平年並からやや高かったため、着莢数は多く推移した。成熟期は、「トヨムスメ」が平

年より6日遅く、「スズマル」は2日早かった。百粒重は両品種共に平年よりやや軽かったが、「トヨムスメ」は、一莢内粒数と着莢数が平年より多かったことにより、子実重は431kg/10aで平年対比111%、「スズマル」は、着莢数が多かったことにより、子実重は396kg/10aで平年対比116%であった。品質は、平年並であった。

以上により、本年の作況は良である。

品種名		トヨムスメ			スズマル		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
項目	年次						
播種期	(月.日)	5.22	5.21	1	5.22	5.21	1
出芽期	(月.日)	6.3	6.1	2	6.2	6.1	1
開花期	(月.日)	7.17	7.16	1	7.26	7.23	3
成熟期	(月.日)	10.04	9.28	6	9.28	9.30	△ 2
主茎長 (cm)	6月20日	7.7	11.7	△ 4.0	6.1	8.8	△ 2.7
	7月20日	32.7	49.8	△ 17.1	24.0	39.9	△ 15.9
	8月20日	43.4	57.9	△ 14.5	48.9	67.3	△ 18.4
	9月20日	42.3	58.0	△ 15.7	49.2	67.7	△ 18.5
	成熟期	42.3	57.1	△ 14.8	49.2	65.2	△ 16.0
主茎節数 (節)	6月20日	2.6	3.2	△ 0.6	2.6	3.5	△ 0.9
	7月20日	9.2	9.7	△ 0.5	10.2	11.3	△ 1.1
	8月20日	9.9	10.1	△ 0.2	13.0	14.3	△ 1.3
	9月20日	9.9	10.1	△ 0.2	13.1	14.1	△ 1.0
	成熟期	9.9	10.2	△ 0.3	13.1	14.0	△ 0.9
分枝数 (本/株)	7月20日	5.6	6.3	△ 0.7	7.1	8.1	△ 1.0
	8月20日	6.8	6.8	0.0	10.5	11.3	△ 0.8
	9月20日	6.6	6.7	△ 0.1	10.1	10.7	△ 0.6
	成熟期	6.6	6.3	0.3	10.1	10.1	0.0
着莢数 (莢/株)	8月20日	76.2	73.6	2.6	171.3	147.4	24.0
	9月20日	72.9	67.5	5.4	150.8	128.4	22.4
	成熟期	72.9	66.7	6.2	150.8	123.3	27.5
一莢内粒数		2.06	1.84	0.22	2.46	2.46	0.00
子実重	(kg/10a)	431	390	41	396	347	49
百粒重	(g)	36.3	39.5	△ 3.2	14.4	15.0	△ 0.6
層粒率	(%)	0.5	2.0	△ 1.5	0.7	1.7	△ 1.0
品質	(等級)	3上	3中	-	2上	2中	-
子実重平年対比 (%)		111	100	11	116	100	16

注) 平年値は前7カ年中、平成21年(最凶)、26年(最豊)を除く5カ年平均。

(4) 小豆 作況：良

事由：播種期は平年より1日遅い5月26日であり、6月上旬が低温に推移したことと、6月3日の豪雨により地表面がクラスト化したため出芽期は平年より3日遅い6月15日であった。6月下旬から7月上旬にかけて平均気温が低く推移したため、開花期は平年より8日遅い7月30日であり、8月中旬以降も平均気温が平年より低く推移したため成熟期は平年より12日遅い9月16日であった。成熟期にお

ける主茎長は平年より長く、主茎節数はやや多く、分枝数は多かった。着莢数は平年より多く、一莢内粒数も多く、子実重は平年比134%と多収であった。百粒重は平年よりやや重く、倒伏が大きかったため屑粒率はやや高かったが、検査等級は平年並であった。

以上により、本年の作況は良である。

品種名		エリモショウズ		
項目	年次	本年	平年	比較
播種期	(月.日)	5.26	5.25	1
出芽期	(月.日)	6.15	6.12	3
開花期	(月.日)	7.30	7.22	8
成熟期	(月.日)	9.16	9.04	12
主茎長 (cm)	6月20日	2.8	3.4	△ 0.6
	7月20日	18.3	24.1	△ 5.8
	8月20日	83.3	60.4	22.9
	成熟期	81.8	60.6	21.2
主茎節数 (節)	6月20日	1.1	1.4	△ 0.3
	7月20日	9.4	9.4	0.0
	8月20日	15.2	13.7	1.5
	成熟期	14.4	13.7	0.7
分枝数 (本/株)	7月20日	4.6	3.6	1.0
	8月20日	5.3	3.8	1.5
	成熟期	5.1	3.8	1.3
着莢数 (莢/株)	8月20日	79.5	55.1	24.4
	成熟期	62.3	52.5	9.8
一莢内粒数		6.35	5.77	0.58
子実重	(kg/10a)	388	290	98
百粒重	(g)	13.0	12.4	0.6
屑粒率	(%)	4.1	3.1	1.0
品質	(等級)	3下	3下	—
子実重平年対比	(%)	134	100	34

注) 平年値は前7カ年中、平成20年(最豊)、平成25年(最凶)を除く5カ年平均。

(5) ばれいしょ 作況：やや不良

事由：本年の根雪終は平年より13日早い3月24日（融雪剤無散布）で、植付期はほぼ平年並の4月27日であった。植付後、気温は高く推移し、萌芽期は平年より1日早い5月21日であった。開花始は平年より1日早く、6月下旬から7月上旬にかけて平均気温が低く推移したため茎数は平年並であったが、茎長は短かった。7月中旬より茎葉

の黄化が始まり、枯凋期は平年より5日早い8月15日であった。株あたりの上いも数は平年より多かったが、塊茎肥大期間が短かったため上いも平均一個重は軽かった。上いも重は平年並であったが、中以上いも重は平年の89%と低収であった。でん粉価は平年よりやや低かった。以上により、本年の作況はやや不良である。

品種名		男爵薯		
項目	年次	本年	平年	比較
植付期	(月.日)	4.27	4.28	△ 1
萌芽期	(月.日)	5.21	5.22	△ 1
開花始	(月.日)	6.20	6.21	△ 1
枯凋期	(月.日)	8.15	8.20	△ 5
茎長	6月20日	40	35	5
(cm)	7月20日	41	47	△ 6
茎数	6月20日	4.3	4.9	△ 0.6
(本/株)	7月20日	4.7	4.5	0.2
8月20日における				
上いも数	(個/株)	-	11.5	-
上いも平均一個重(g)		-	92	-
上いも重	(kg/10a)	-	4635	-
でん粉価	(%)	-	15.6	-
枯凋期における				
上いも数	(個/株)	13.9	11.8	2.1
上いも平均一個重(g)		75	91	△ 16
上いも重	(kg/10a)	4610	4711	△ 101
中以上いも重(kg/10a)		3546	3995	△ 449
でん粉価	(%)	14.3	15.5	△ 1.2
上いも重平年対比	(%)	98	100	△ 2
中以上いも重	〃 (%)	89	100	△ 11
でん粉価	〃 (%)	92	100	△ 8

注) 平年値は前7か年中、平成21年(最凶)、22年(最豊)を除く5か年平均。「上いも」は20g/個以上、「中以上いも」は60g/個以上。本年は枯凋期が8月20日以前だったため、8月20日の調査は省略した。

(6) 中央農試作況報告について

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。

Ⅱ 水 稲

1. 気象概況

本年の根雪終日は3月29日で平年より12日早く、晩霜は4月13日で平年より24日早かった。

4月：平均気温は7.4℃で平年より1.9℃高く、降水量は平年の125%、日照時間は平年の115%であった。

5月：平均気温は12.9℃で平年より1.4℃高く、降水量は平年の91%、日照時間は平年の123%であった。

6月：平均気温は16.0℃で平年より0.9℃低く、降水量は平年の226%、日照時間は平年の77%であった。

7月：平均気温は20.5℃で平年より0.2℃高く、降水量は平年の117%、日照時間は平年の112%であった。

8月：平均気温は21.5℃で平年より0.7℃低く、降水量は平年の67%、日照時間は平年の92%であった。

9月：平均気温は17.1℃で平年より0.8℃低く、降水量は平年の125%、日照時間は平年の86%であった。

10月：平均気温は9.6℃で平年より1.5℃低く、降水量は平年の113%、日照時間は平年の97%であった。

本年の降雪初日は11月22日で平年より12日遅かった。

以上、農耕期間の5月から9月についてまとめると、気温は、5月上旬、7月中下旬が平年より高く、6月上旬、7月上旬、8月中下旬、9月上中旬が平年より低かった。降水量は、6月、7月、9月が平年より平年より多く、8月が平年より少なかった。日照時間は5月、7月が平年より多く、6月、9月が平年より少なかった。

2. 当場作況：良

事由：根雪終日は平年より12日早く、耕鋤始は平年並の5月7日に行った。

播種は平年より2日早い4月16日に行った。4月4半旬は寡照で最高気温がやや低く、出芽始までに日数を要した。出芽後は平年より高温多照に経過し、苗の生育は遅れを取り戻した。苗は、葉数は平年並からやや少なく、草丈は平年並からやや低く、乾物重および充実度は優った。

移植は平年より2日早い5月19日に行った。5月下旬は高温多照に経過したが、風の強い日が多く、活着までの日数は平年並であった。6月上旬は低温寡照に経過したが、6月中旬は多照に経過し、初期分けつの発生は平年並であった。幼穂形成期は平年並であったが、7月上旬は低温に推移し、出穂期は平年より1日から2日遅かった。

8月中旬から9月中旬は低温に経過したが、登熟は平

年並に進み、登熟日数は平年並から1日長かった。成熟期は平年より1日から3日遅かった。成熟期における穂数は「きらら397」、「ななつぼし」がそれぞれ平年比100、105%、一穂粒数はそれぞれ平年比97、90%であった。㎡当たり粒数はそれぞれ平年比97、94%であり、稔実歩合はそれぞれ平年比+3.2、+3.8ポイント、登熟歩合はそれぞれ平年比+7.8、+10.5ポイントであった。そのため、㎡当たり登熟粒数は、いずれも平年比107%となった。

粗玄米重は「きらら397」、「ななつぼし」がそれぞれ65.9kg/a、67.6kg/aで、平年対比でそれぞれ105%、106%と平年を上回った。屑米歩合はそれぞれ+0.1、-1.4ポイントであった。千粒重はそれぞれ平年比100、98%と平年並からやや軽かった。その結果、精玄米重は「きらら397」、「ななつぼし」がそれぞれ61.6kg/a、64.1kg/aで、平年比105%、108%と平年を上回った。検査等級は「きらら397」が2等上、「ななつぼし」が1等下と平年並からやや下回った。落等の要因は主に茶米の混入であった。

以上のことから、本年の作況は、良である。

作況指数	～90	91～94	95～98	99～101	102～105	106～
作柄	著しい不良	不良	やや不良	平年並	やや良	良

注) 作況指数(収量平年比)と作柄の判定基準 (農林水産省の統計基準による)

気象表

月旬	平均気温(℃)			最高気温(℃)			最低気温(℃)			降水量(mm)			日照時間(h)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4月上旬	4.2	3.3	0.9	9.0	7.6	1.4	-0.3	-1.0	0.7	24.0	17.0	7.0	61.9	54.9	7.0
中旬	6.4	5.2	1.2	11.0	10.3	0.7	2.0	0.7	1.3	46.0	17.1	28.9	41.2	59.3	△ 18.1
下旬	11.6	8.0	3.6	18.3	13.6	4.7	5.6	3.1	2.5	4.5	25.6	△ 21.1	92.9	55.6	37.3
4月平均・積算	7.4	5.5	1.9	12.8	10.5	2.3	2.4	0.9	1.5	74.5	59.7	14.8	196.0	169.8	26.2
5月上旬	12.4	10.2	2.2	18.9	15.6	3.3	6.7	5.5	1.2	4.5	27.5	△ 23.0	77.0	58.2	18.8
中旬	11.3	10.9	0.4	16.8	16.6	0.2	6.4	6.0	0.4	51.5	22.8	28.7	53.7	60.9	△ 7.2
下旬	15.1	13.3	1.8	20.8	19.0	1.8	9.3	8.5	0.8	8.5	20.8	△ 12.3	102.2	69.8	32.4
5月平均・積算	12.9	11.5	1.4	18.8	17.1	1.7	7.5	6.7	0.8	64.5	71.1	△ 6.6	232.9	188.9	44.0
6月上旬	14.4	15.6	△ 1.2	19.3	21.7	△ 2.4	10.4	11.0	△ 0.6	107.5	8.6	98.9	38.0	66.4	△ 28.4
中旬	17.3	16.5	0.8	23.4	21.6	1.8	13.0	12.7	0.3	2.0	30.8	△ 28.8	79.9	49.2	30.7
下旬	16.4	18.6	△ 2.2	20.8	24.2	△ 3.4	13.3	14.3	△ 1.0	27.5	21.3	6.2	22.8	67.0	△ 44.2
6月平均・積算	16.0	16.9	△ 0.9	21.2	22.5	△ 1.3	12.2	12.7	△ 0.5	137.0	60.7	76.3	140.7	182.6	△ 41.9
7月上旬	17.0	19.8	△ 2.8	22.8	25.1	△ 2.3	12.2	16.2	△ 4.0	31.5	28.4	3.1	77.8	53.1	24.7
中旬	20.9	19.9	1.0	26.5	24.7	1.8	16.2	16.4	△ 0.2	29.0	34.6	△ 5.6	76.5	51.4	25.1
下旬	23.7	21.1	2.6	27.8	26.0	1.8	21.1	17.4	3.7	52.5	33.7	18.8	26.9	57.5	△ 30.6
7月平均・積算	20.5	20.3	0.2	25.7	25.3	0.4	16.5	16.7	△ 0.2	113.0	96.7	16.3	181.2	162.0	19.2
8月上旬	23.4	22.8	0.6	28.0	27.9	0.1	19.6	19.1	0.5	41.0	44.1	△ 3.1	50.6	57.9	△ 7.3
中旬	21.6	22.6	△ 1.0	26.3	27.2	△ 0.9	18.2	19.1	△ 0.9	63.0	64.6	△ 1.6	43.9	52.3	△ 8.4
下旬	19.5	21.1	△ 1.6	24.7	25.9	△ 1.2	15.4	17.2	△ 1.8	0.5	48.3	△ 47.8	63.1	62.0	1.1
8月平均・積算	21.5	22.2	△ 0.7	26.3	27.0	△ 0.7	17.7	18.5	△ 0.8	104.5	157.0	△ 52.5	157.6	172.2	△ 14.6
9月上旬	18.7	20.3	△ 1.6	23.3	25.1	△ 1.8	14.6	16.3	△ 1.7	81.0	70.1	10.9	47.1	52.0	△ 4.9
中旬	16.8	18.5	△ 1.7	21.7	23.5	△ 1.8	12.8	14.0	△ 1.2	40.0	49.4	△ 9.4	49.9	57.7	△ 7.8
下旬	15.9	15.0	0.9	20.7	20.2	0.5	12.0	9.9	2.1	70.0	33.6	36.4	47.3	57.6	△ 10.3
9月平均・積算	17.1	17.9	△ 0.8	21.9	22.9	△ 1.0	13.1	13.4	△ 0.3	191.0	153.1	37.9	144.3	167.3	△ 23.0
10月上旬	12.2	13.1	△ 0.9	16.8	18.1	△ 1.3	7.9	8.5	△ 0.6	31.0	43.0	△ 12.0	48.5	48.2	0.3
中旬	9.7	11.1	△ 1.4	14.8	15.9	△ 1.1	5.0	6.4	△ 1.4	65.5	35.1	30.4	47.3	46.7	0.6
下旬	6.8	9.0	△ 2.2	10.9	13.6	△ 2.7	2.5	4.5	△ 2.0	19.5	24.6	△ 5.1	39.7	44.6	△ 4.9
10月平均・積算	9.6	11.1	△ 1.5	14.2	15.9	△ 1.7	5.1	6.5	△ 1.4	116.0	102.7	13.3	135.5	139.5	△ 4.0

農耕期間積算値(5月～9月)

区別	平均気温(℃)	降水量(mm)	日照時間(h)
本年	2782	546	984
平年	2719	541	874
比較	63	5	110

季節調査(年. 月. 日)

区別	根雪初日	根雪終日	降雪終日	耕鋤始	晩霜	初霜	降雪初日
本年	H26. 12.5	H27. 3.29	H27. 4.8	H27. 5.7	H27. 4.13	H27. 10.16	H27. 11.22
平年	11.29	4.10	4.14	5.6	5.7	10.17	11.10
比較	6	△ 12	△ 6	1	△ 24	△ 1	12

注) データは「アメダス岩見沢」を使用し、平年値は平成17～26年の10ヶ年平均値。

注2) 表中の気温は期間内の平均を示し、降水量と日照時間は期間内の積算値を示した。

注3) 季節調査は、岩見沢測候所閉鎖にともない、平成18年以降はアメダス岩見沢の観測値から推定した。

項目	品種名・ 苗種	きらら397 中苗			ななつぼし 中苗			ゆめぴりか 中苗(参考)			そらゆき 中苗(参考)
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	(前6ヶ年)	比較	本年
播種期	(月.日)	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16	4.18	△ 2	4.16
移植期	(月.日)	5.19	5.21	△ 2	5.19	5.21	△ 2	5.19	5.20	△ 1	5.19
幼穂形成期	(月.日)	7.06	7.06	0	7.02	7.02	0	7.02	7.03	△ 1	7.03
止葉始	(月.日)	7.21	7.18	3	7.15	7.13	2	7.17	7.15	2	7.17
出穂期	(月.日)	8.01	7.31	1	7.29	7.27	2	7.30	7.28	2	7.31
成熟期	(月.日)	9.21	9.20	1	9.17	9.14	3	9.17	9.16	1	9.20
穂揃日数	(日)	6.0	5.8	0.2	7.0	6.2	0.8	7.0	6.7	0.3	6.0
登熟日数	(日)	51	51	0	50	49	1	49	50	△ 1	51
生育日数	(日)	158	155	3	154	149	5	154	151	3	157
移植時地上部乾物重(g/100本)		2.23	1.96	0.27	2.55	2.07	0.48	2.32	2.16	0.16	2.64
草丈 (cm)	移植時	9.1	10.1	△ 1.0	10.4	10.4	0.0	10.4	10.5	△ 0.1	10.8
	6月20日	25.8	24.1	1.7	29.2	28.1	1.1	28.5	28.5	0.0	32.4
	7月20日	62.1	62.7	△ 0.6	69.3	71.3	△ 2.0	68.2	70.7	△ 2.5	68.6
茎数 (移植時:本/個体) (その他:本/m ²)	移植時	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0	1.0	0.0	1.0
	6月20日	323	321	2	370	331	39	338	355	△ 17	300
	7月20日	860	800	60	858	802	56	953	857	96	845
主稈 葉数 (枚)	移植時	2.9	3.2	△ 0.3	3.1	3.1	0.0	3.0	3.2	△ 0.2	2.7
	6月20日	6.7	7.1	△ 0.4	6.7	7.1	△ 0.4	6.8	7.2	△ 0.4	6.2
	7月20日	10.7	10.9	△ 0.2	10.0	10.2	△ 0.2	10.6	10.5	0.1	9.7
	止葉	11.0	11.1	△ 0.1	10.0	10.3	△ 0.3	10.7	10.6	0.1	9.8
稈長	(cm)	72.4	64.9	7.5	73.9	69.4	4.5	75.2	68.2	7.0	82.7
穂長	(cm)	16.8	16.7	0.1	16.1	16.5	△ 0.4	16.4	17.0	△ 0.6	16.8
穂数	(本/m ²)	695	695	0	768	731	37	803	760	43	738
一穂粒数	(粒)	46.4	47.6	△ 1.2	46.9	52.1	△ 5.2	43.1	44.0	△ 0.9	47.5
m ² 当粒数	(百粒)	322	331	△ 9	360	381	△ 21	346	334	12	351
稔実歩合	(%)	95.1	91.9	3.2	93.5	89.7	3.8	94.7	90.4	4.3	93.4
登熟歩合	(%)	88.3	80.5	7.8	90.8	80.3	10.5	89.0	77.7	11.3	89.7
籾摺歩合	(%)	77.2	76.7	0.5	78.6	76.1	2.5	74.3	74.5	△ 0.2	75.8
屑米歩合	(%)	6.5	6.4	0.1	5.2	6.6	△ 1.4	8.8	8.3	0.5	7.8
千粒重	(g)	23.1	23.2	△ 0.1	21.9	22.4	△ 0.5	22.7	22.9	△ 0.2	23.1
わら重	(kg/a)	66.0	60.4	5.6	73.4	66.2	7.2	67.7	65.3	2.4	74.0
精籾重	(kg/a)	79.8	76.7	3.1	81.6	78.3	3.3	79.1	74.4	4.7	87.5
精玄米重	(kg/a)	61.6	58.8	2.8	64.1	59.6	4.5	58.8	55.4	3.4	66.3
収量平年対比	(%)	105	100	5	108	100	8	106	100	6	-
検査等級		2上	1下	-	1下	1下	-	2上	2上	-	1下

注1)「きらら397」の平年値は前7ヶ年中、平成26年(最豊)、21年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注2)「ななつぼし」の平年値は前7ヶ年中、平成23年(最豊)、21年(最凶)を除く5ヶ年平均。

注3)平成21年より「ゆめぴりか」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注4)平成26年より「そらゆき」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注5)耕種概要

土 壤 : 細粒グライ土

施 肥 : 高度化成472全層施肥 N-P₂O₅-K₂O=8.0-9.7-6.9 kg/10a

播 種 量 : 中苗紙筒=130cc/箱

移植方法 : 手植え

注6)刈り取り面積は一区4.00m²。精籾重、精玄米重は水分15%換算値。使用した篩目は1.90mm。

Ⅲ 果 樹

1. リンゴ 作況：並

事由 発芽期は平年より11～13日早かった。4月下旬～5月上旬の気温が平年より高く推移したため、開花期は平年より12～13日早かった。

果実肥大は、開花期が早かったことと天候が良好に推移したため順調に進み、9月15日の果実体積は、「つがる」は平年並みであったが、「ハクナイン」、「ふじ」は平年より大きかった。

花芽率および果そう結実率が平年より高かったため着果数を十分確保できたことと、果実肥大が順調に進んだことから樹齢相応の収量を得られた。

収穫期は、地色の抜けが遅く、着色が進まなかったため、開花期ほどは早まらなかった。生育期間中に目立った生理障害や病虫害はなかったものの、収穫前に強風が吹き落果や枝ずれが発生した。

以上のことから、本年の作況は“並”である。

りんごの生育と収量・果実品質

項目		品種 ²⁾	つがる/JM7		ハクナイン/JM7		ふじ/JM7	
		年次	本年	平年	本年	平年	本年	平年
		樹齢	9	18	9	16	9	16
生育経過	発芽期 (月日)		4.14	4.25	4.12	4.24	4.13	4.26
	展葉期 (月日)		4.28	5.8	4.25	5.4	4.27	5.6
	開花期 (月日)		5.12	5.24	5.11	5.23	5.12	5.25
	満開期 (月日)		5.19	5.30	5.19	5.28	5.19	5.29
	落花期 (月日)		5.26	6.4	5.25	6.3	5.26	6.4
花芽率			98.2	91.1	86.2	68.3	91.0	66.9
果そう結実率			94.0	87.7	88.8	72.7	83.1	76.6
果 ³⁾ 実体積	7月15日		43.5	39.3	59.3	47.7	41.5	27.7
	平年対比 (%)		111	(100)	124	(100)	150	(100)
果 ³⁾ 実体積	9月15日		260.4	267.7	314.6	253.8	210.3	167.9
	平年対比 (%)		97	(100)	124	(100)	125	(100)
収量	収穫日 (月日)		9.24	9.30	10.19	10.31	11.5	11.8
	一樹当り収量 (kg)		24.7	25.9	28.6	42.1	43.2	33.8
	収穫果一果重 (g)		274	295	394	332	272	246
果実品質	調査果一果重 (g)		284	312	420	368	297	281
	地色 (1-8)		3.9	4.7	3.1	3.8	2.9	4.1
	着色 (0-10)		9.0	8.5	6.7	7.1	7.5	8.5
	硬度 (lbs)		12.7	13.1	12.7	12.8	16.7	16.1
	糖度 (%)		13.7	13.8	14.6	13.5	14.7	14.1
	酸度 (g/100ml)		0.33	0.33	0.53	0.53	0.47	0.48
	蜜入り (0-4)		0.0	0.4	2.3	1.4	2.6	3.0
ヨード (0-5)		2.3	2.3	2.4	1.7	2.1	2.0	

注1) 平年値は前12カ年中、最豊最凶を除いた10カ年平均である。

2) 「品種」は品種名/台木名として示した。

3) 果実体積 (cm³) = 4/3π {(縦径+横径)/4}³